

別紙第1号書式

(第1片)

国 庫 金	国税 収納金 整理 資金	<b>納 税 告 知 書 ・ 領 収 証 書</b>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                     電算機 読取用                 </div>					
年度	税関符号	取扱庁コード	本 税	円	納付の目的 <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>
輸入申告等の番号	取扱庁名(取扱庁名)		延滞税	円	
受人科目	納付場所		加算税	円	左記の合計額を領収しました。 (領収日付印) (領収年月日、領収者名 及び領収印)又は(日本 銀行取扱店名の表示のある 領収日付印)
告知番号	納期限 年 月 日限		合計額	円	
代理人				円	
納税者 (住所)					
(氏名又は名称)					
[ 国税収納金整理資金に関する職名 ] 官 職 氏 名 印					
年 月 日					

左記のとおり納付して下さい。なお、延滞税は決定の方法により計算し、該当欄に記入の上、納付して下さい。

(第2片)

国 庫 金	国税 収納金 整理 資金	<b>領 収 控 ⑤</b>			
年度	税関符号	取扱庁コード	本 税	円	納付の目的 <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>
輸入申告等の番号	取扱庁名(取扱庁名)		延滞税	円	
受人科目	納付場所		加算税	円	左記の合計額を領収しました。 (領収日付印) (領収年月日、領収者名 及び領収印)又は(日本 銀行取扱店名の表示のある 領収日付印)
告知番号	納期限 年 月 日限		合計額	円	
代理人				円	
納税者 (住所)					
(氏名又は名称)					

(第3片)

国税 収納金 整理 資金		領 収 済 通 知 書			
この用紙は機械処理しますので汚したり、折ったり、ビシで止めたりしないで下さい。	国庫金	税関符号	取扱庁コード	取扱庁名 (取扱庁名)	整理番号
	(振票コード)	年度			
	輸入申告等の番号 (あて先)	本 税		受入科目 コード	納付の目的
	[ 国税収納金整理資金に関する職名、官職及び 氏名並びに在勤官署名及びその所在地 ]	百 十 千 百 十 万 千 百 十 円	延 滞 税		告知番号
			加 算 税		納付場所
	受入 科目		合 計 額		納期限 年 月 日 限
	申告番号等		(記入例)	加算税種別 <input type="checkbox"/> 基 <input type="checkbox"/> 特 種 特 種	左記の合計額を領収しました。 (領収日付印) (領収年月日、領収者名 及び領収印)又は(日本 銀行取扱店名の表示のあ る領収日付印)
	代理人	¥ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	数字は記入例にならつて黒の ボールペンで枠からはみださ ないように右詰で記載してく ださい。		
	納税者 (住所) (氏名又は名称)				

### 備考

- 1 用紙の大きさは、各片ともおおむね縦 9 cm、横 21 cm とし、各片を領収済通知書、領収控及び納税告知書、領収証書の順に連続して接続するものとする。ただし、第 1 片及び第 3 片については、余白を含めて縦 11 cm とすることができる。
- 2 年度、輸入申告等の番号、取扱庁名、受入科目、納付場所、告知番号、納期限、納税者の住所及び氏名又は名称、金額（延滞税の額及び合計額を除く。）並びに納付の目的は、この告知書の発行者が記載するものとする。
- 3 分任国税収納命令官（分任国税収納命令官代理を含む。以下同じ。）が取り扱う関税等に係る納税告知書にあつては、各片中「取扱庁名」とあるのは「取扱庁名及び分任国税収納命令官在勤官署名」とする。
- 4 電子情報処理組織を使用して納税告知書を作成するときは、取扱庁名の欄には、略称をもつて表示することができる。
- 5 電子情報処理組織を使用して納税告知書を作成するときは、原則として日本工業規格 X 0012（情報処理用語（データ媒体、記憶装置及び関連装置））に規定する非衝撃式印字装置により印字するものとする。
- 6 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の調整を加えることができる。